

櫻の子



6月号 (令和4年6月1日)
 児童数 552名
 川越市立大東東小学校

けやきの子を目指して

初夏を迎え、校庭の櫻の緑が日ごとに色を深めています。令和4年度がスタートして2ヶ月が過ぎようとしています。行事や体験活動が感染対策をしながらも実施できるようになり、学校は活気づいてきました。5月28(土)の学校公開日には、多数のご参加をいただきありがとうございました。参観時間の指定など十分な時間の確保ができませんでしたが、3年ぶりの学校公開日に子ども達はとても張り切って学習に取り組んでいました。例年ですと、同日に学校説明会を開催しておりますが、未だ大人数を集めることが難しく実現できませんでした。ここで、今年度の教育活動について、ご紹介させていただきます。

学校では、教育目標を達成すべく日々の教育活動に取り組んでおります。

なかでも、本校では目指す児童像の「けやき」の3文字が、子ども達にも深く浸透しています。学期や

行事のめあても常に「け・や・き」を柱立てとして考えるなど、学校生活の中で意識して取り組んでおります。この「けやき」は、教育目標である「やさしく かしこく たくましく」を子ども達により身近に感じられるように、本校のシンボルである櫻の木になぞらえているものです。「け」は「健康・体力(体)」、「や」は「豊かな心(徳)」、「き」は「確かな学力(知)」の意味を持ち、それぞれをバランスよく育て、一人一人に「生きる力」を身につけることを目標としています。本校が目指す具体的な児童像は以下のように考えています。



「け」(体)	「や」(徳)	「き」(知)
○心も体も 健やかでたくましい子 ○はつらつとして、 活あふれる子 ○どんなことにも 挑戦できる子	○相手の気持ちを考えて 行動できる子 ○仲間と協力できる子 ○素直に感動する心を持てる子 ○がまんができる子 ○進んであいさつができる子	○いろいろなことに 興味が持てる子 ○目標に向かって 粘り強く取り組む子

子ども達にも「けやき」に込められた思いがしっかりと伝わるように、お話朝会でも一つずつ取り上げて話をしています。5月は「元気」、6月は「やさしさ」について話をしました。7月は「勤勉さ」について話を予定しています。



学校では、教育目標の具現化を目指して教育活動をより一層充実させ、一人一人が輝けるよう力を注いでまいります。ご家庭や地域でも、「けやき」の目標について話題にいただければ幸いです。